

ベースのミキシング

【ベースを構成するトラック】

1. マイク

楽器から出ている音をそのまま録音。

楽器の鳴り、アタック音、弦の振動まで幅広く収録。

2. ライン

ピックアップで電気信号に変換された音を収録。

マイクに比べて弦の金属音は入りにくい。

ベースのミキシング

【ベースのミキシング手順】

1. マイクとラインそれぞれにエフェクト設定
 1. コンプでダイナミックレンジ調整
 2. EQで周波数バランス調整 & 輪郭強調
 3. さらにコンプでダイナミックレンジ調整
2. マイクとラインのバランスをとる
3. 2つのトラックをバスにまとめ、EQ & コンプ & リミッター設定
4. リバーブ処理
5. ドラムとのバランス調整